



【学校教育目標】

「自主的でたくましく、心豊かな生徒の育成」

【授業研修 きのくに学力定着フォローアップアドバイザー比嘉先生を迎えて】

○きのくに学力定着フォローアップアドバイザー比嘉先生による授業研修。
 アドバイザーは、派遣校において教員の指導力を育成しながら、授業改善など学校全体の学力向上の取組支援を目的としています。
 県教委、市教委の先生方を迎えて、授業改善等のフォローアップ、アドバイスをいただきました。子どもたちが「主体的、対話的で深い学びの実現」にむけて、授業の構築や、本時の「めあて」について、どのような進め方をするのか？授業中のワークシート、教師の立ち位置、発問、声かけ、グループによる学習等、様々な視点から指導していただきました。年間数回の実施を予定しています。



【朝のあいさつ運動】

生徒会、教職員、PTA教育環境部、地域安全推進員会及び地域の方々とで、毎月上旬の1週間「朝のあいさつ運動」を行っています。「おはようございます！」と元気よく挨拶してくれます。松江地区地域安全推進員会会長からも「年々、おはようの挨拶が元気よくなっている」と、話していただいています。



【中庭の紫陽花】



中庭の紫陽花の花が、咲いてきました。
 いよいよ梅雨シーズンとなりました。

【時の記念日 6月10日】

6月になると、自分が教員になりたての頃、先輩の先生が学年集会で次のような話をしていたのを思い出します。

世界中の人々が、だれでも毎日、毎日、同じ量だけ使っているもの……それは、私たちの目には見えないもの、実は「時間」です。確かに、時間は私たちにとって、みんな同じだけ平等に与えられているものです。私にとっての1日、皆さんにとっての1日、先生方にとっての1日も、みんな24時間です。神様に自分だけ25時間にしてくれと頼んだとしても、絶対に無理なことですよ。「時間」は間違いなく平等に与えられているものです。

それでは、その「時間」というものを、いったいどのように使っていけばいいのでしょうか。これが簡単なようで、実はなかなか難しいものです。

たとえば、学年の集合時間に3分遅れてしまい、学年、クラスの皆さんはじっとその場で待つことになり、3分無駄になってしまいました。この無駄になった3分を再び取り戻すことは出来ません。ドラえもんだったら自由自在にタイムマシンを使って、過去に戻ることは出来ますが……

昔から時間を上手に使った人はたくさんいます。たとえば、伝記の本に出てくるような立派な仕事をした人々や有名なスポーツ選手たちの中にも、自分の時間を大切にし、上手に使っている人がたくさんいます。ぜひ、学校の図書室でどんな人がいるか調べてみてください。

時間を有効に使うために、皆さん一人ひとりが日頃から30分でも1分でも「時間を大切にすること」を意識して生活を送ることが大事です。

学校には日課表があり、時間が区切られています。

朝の学活、読書タイム、チャイムで着席できていますか？

授業の始まるチャイムで着席できていますか？

このような学校生活で約束された時間をしっかり守るという心を育ててほしいと思います。そして、チャイムでなく時計を見て行動が取れる生徒になってください。

私たち一人ひとりに、同じ量だけ等しく与えられている時間の使い方について、今後じっくり考えてみてください。

【今後の予定】

- 6月12日(水) 一学期期末テスト発表
- 6月19日(水) 一学期期末テスト①
- 20日(木) 一学期期末テスト②
- 21日(金) 一学期期末テスト③
- 7月上旬～中旬 個人懇談会(三者)
- 7月19日(金) 一学期終業式

【校外学習】

- 1年生白浜方面、2年生大阪方面、3年生京都方面へ各学年正門前のバスに乗車出発しました。正門前にバスが停車し、通勤と重なり混雑となる所を、松江地区地域安全推進員会の方々が交通整理をしてくださり、スムーズに乗車することができました。ありがとうございました。

